

2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社タツミ
 コード番号 7268 URL <https://www.tatsumi-ta.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)岡嶋 茂
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)木村 英典 (TEL)0284-71-3131
 定時株主総会継続会開催予定日 2020年8月4日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2020年8月5日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	6,347	△17.8	△280	—	△305	—	△516	—
2019年3月期	7,725	△0.3	18	△89.6	1	△99.5	23	△86.4
(注) 包括利益	2020年3月期		△818百万円 (—%)		2019年3月期		128百万円 (37.1%)	

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	△86.15	—
2019年3月期	3.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,287	4,103	37.8	522.71
2019年3月期	8,844	4,993	43.7	644.62
(参考) 自己資本	2020年3月期 3,133百万円		2019年3月期 3,864百万円	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2	△816	△90	825
2019年3月期	314	△244	474	1,737

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00	71	306.6	1.8
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

現時点で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が不透明であり、業績予想の合理的な算定が困難であることから、2021年3月期の業績予想は未定といたします。なお、業績予想の合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	6,000,000 株	2019年3月期	6,000,000 株
② 期末自己株式数	2020年3月期	4,827 株	2019年3月期	4,827 株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	5,995,173 株	2019年3月期	5,995,173 株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	5,561	△3.1	△76	—	△76	—	△785	—
2019年3月期	5,739	△7.4	97	△75.0	118	△69.1	89	△66.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	△131.05	—
2019年3月期	15.00	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年3月期	7,366		3,581		48.6		597.46	
2019年3月期	7,965		4,448		55.8		741.95	

(参考) 自己資本 2020年3月期 3,581百万円 2019年3月期 4,448百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

現時点で、新型コロナウイルス感染拡大の影響が不透明であり、業績予想の合理的な算定が困難であることから、2021年3月期の業績予想は未定といたします。なお、業績予想の合理的な算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 企業集団の状況	4
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
4. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米中貿易摩擦の長期化により、輸出や生産が減少し、製造業を中心に業況判断の悪化が見られました。さらに、新型コロナウイルス感染拡大の影響が世界経済に及ぼす懸念も日に日に高まりを見せており、先行きが見通せない状況にあります。

当社グループの主要な取引先である自動車業界では、国内の新車販売台数は前年度実績を下回り、世界市場においても、中国やインドなどの新興国を中心に販売台数が大きく落ち込みました。

以上の結果、当連結会計年度の当社グループの連結業績は、自動車の世界市場の低迷に加え、前期は会計期間変更に伴い海外子会社の15ヶ月間の実績を連結していたこともあり、売上高は6,347百万円（前期比17.8%減）と大幅な減収となりました。利益面では、売上高が減少したことから生産操業度低下による固定費回収不足が生じ、営業損失280百万円（前期は18百万円の営業利益）、経常損失305百万円（前期は1百万円の経常利益）、親会社株主に帰属する当期純損失516百万円（前期は23百万円の親会社株主に帰属する当期純利益）を計上しました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産の合計は、8,287百万円（前連結会計年度末8,844百万円）となり、556百万円減少しました。流動資産は4,149百万円となり551百万円減少し、固定資産は4,138百万円となり5百万円減少しました。

当連結会計年度末における負債の合計は、4,184百万円（前連結会計年度末3,850百万円）となり、333百万円増加しました。流動負債は2,954百万円となり371百万円増加し、固定負債は1,230百万円となり37百万円減少しました。

当連結会計年度末における純資産の合計は、4,103百万円（前連結会計年度末4,993百万円）となり、890百万円減少しました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ、912百万円減少し825百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、営業活動の結果得られた資金は、2百万円（前年同期は314百万円）となりました。これは主に、減価償却費によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、投資活動の結果支出した資金は、816百万円（前年同期は244百万円）となりました。これは主に、有形固定資産の取得によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において、財務活動の結果支出した資金は、90百万円（前年同期は474百万円の収入）となりました。

これは主に、長期借入金による返済によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
自己資本比率（%）	46.0	43.7	37.8
時価ベースの自己資本比率（%）	28.9	23.1	18.7
キャッシュ・フロー対有利子負債比率（年）	3.5	7.2	886.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ（倍）	28.2	22.8	0.2

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

（注1）各指標は、連結ベースの財務数値により計算しております。

（注2）株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

（注3）キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを使用しております。

（注4）有利子負債は、貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

新型コロナウイルス感染症の拡大によって世界経済に予測困難なリスクが強まっており、主要な得意先である自動車産業の先行きに関しても予断を許さない状況が続くと見込まれます。これは当社グループの今後の事業運営に対しても大きなインパクトとなる可能性があり、ひいては収益や財務状況への影響も避けがたいものと予想しております。

2021年3月期の業績予想及び配当予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響の収束が見通せないなか、現段階では合理的な予想の算定が困難であることから未定とさせていただき、今後の影響を慎重に見定め、た上で合理的な算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

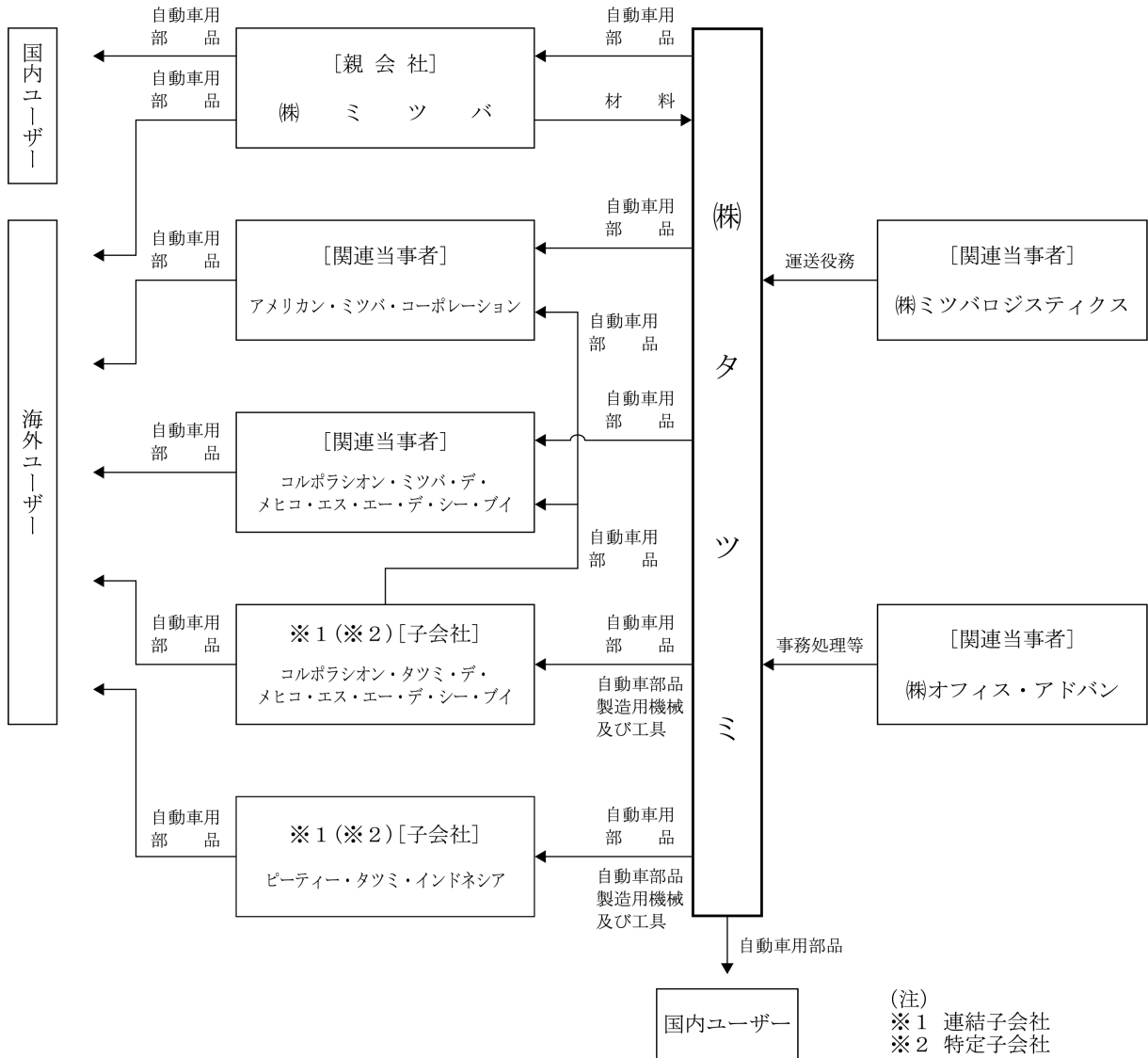
2. 企業集団の状況

当社グループは、当社（㈱タツミ）及び連結子会社2社（コルポラシオン・タツミ・デ・メヒコ・エス・エー・デ・シー・ブイ、ピーティエー・タツミ・インドネシア）により構成されており、自動車の電装品用部品及びブレーキ用部品の製造並びに販売を主な事業として取り組んでおります。

両社は当社の特定子会社になります。

また、当社グループは親会社である㈱ミツバが形成している企業グループの輸送用機器関連事業の一角を担っております。

以上述べた事項を事業系統図によって示すと次のとおりであります。



3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、日本基準を適用して連結財務諸表を作成しております。

なお、当社グループは、将来の国際会計基準の適用に向け、社内のマニュアルや指針等の整備及びその適用時期について検討を進めております。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,737,973	975,492
受取手形及び売掛金	785,119	880,579
電子記録債権	692,443	591,130
商品及び製品	112,466	99,275
仕掛品	451,049	424,026
原材料及び貯蔵品	523,836	757,964
未収入金	348,350	356,391
未収法人税等	14,171	-
その他	34,920	64,295
流動資産合計	4,700,331	4,149,156
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,950,878	3,045,333
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,689,627	△1,889,941
建物(純額)	1,261,251	1,155,392
構築物	181,988	179,988
減価償却累計額	△144,044	△146,287
構築物(純額)	37,943	33,701
機械及び装置	5,809,171	6,149,526
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,112,094	△4,352,645
機械及び装置(純額)	1,697,077	1,796,881
車両運搬具	30,098	23,686
減価償却累計額及び減損損失累計額	△17,853	△17,879
車両運搬具(純額)	12,244	5,807
工具、器具及び備品	535,588	541,366
減価償却累計額及び減損損失累計額	△414,765	△444,024
工具、器具及び備品(純額)	120,823	97,342
土地	247,140	246,986
リース資産	216,415	353,773
減価償却累計額及び減損損失累計額	△48,797	△148,975
リース資産(純額)	167,618	204,797
建設仮勘定	91,965	161,739
有形固定資産合計	3,636,064	3,702,647
無形固定資産		
借地権	4,892	4,892
ソフトウェア	2,277	2,346
その他	847	847
無形固定資産合計	8,017	8,087

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	79,155	34,990
長期前払費用	2,461	1,054
退職給付に係る資産	329,230	264,404
繰延税金資産	-	28,830
その他	89,146	98,474
投資その他の資産合計	499,993	427,754
固定資産合計	4,144,076	4,138,488
資産合計	8,844,407	8,287,644

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	313,600	331,250
短期借入金	745,000	870,000
1年内返済予定の長期借入金	233,448	167,972
リース債務	81,251	46,080
未払金及び未払費用	1,010,917	1,385,271
未払法人税等	-	5,344
賞与引当金	162,114	131,003
役員賞与引当金	6,396	3,606
その他	30,361	14,080
流動負債合計	2,583,089	2,954,608
固定負債		
長期借入金	1,127,893	959,921
リース債務	64,744	187,218
長期末払金	5,970	5,970
繰延税金負債	59,617	60,115
退職給付に係る負債	9,369	16,783
固定負債合計	1,267,594	1,230,009
負債合計	3,850,683	4,184,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	715,000	715,000
資本剰余金	621,796	621,796
利益剰余金	2,522,038	1,933,602
自己株式	△1,808	△1,808
株主資本合計	3,857,026	3,268,589
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,180	2,566
為替換算調整勘定	△44,422	△85,054
退職給付に係る調整累計額	40,834	△52,366
その他の包括利益累計額合計	7,592	△134,854
非支配株主持分	1,129,104	969,291
純資産合計	4,993,723	4,103,026
負債純資産合計	8,844,407	8,287,644

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	7,725,286	6,347,667
売上原価	6,939,122	5,926,573
売上総利益	786,164	421,093
販売費及び一般管理費	768,000	701,552
営業利益又は営業損失(△)	18,163	△280,458
営業外収益		
受取利息	1,624	4,441
受取配当金	3,561	3,830
その他	6,997	7,290
営業外収益合計	12,183	15,562
営業外費用		
支払利息	13,788	16,912
為替差損	9,491	19,601
その他	5,852	4,319
営業外費用合計	29,132	40,833
経常利益又は経常損失(△)	1,214	△305,728
特別利益		
固定資産売却益	38	7,830
投資有価証券売却益	12,000	20,880
その他	-	1,300
特別利益合計	12,038	30,011
特別損失		
固定資産除却損	1,104	2,322
減損損失	16	333,091
投資有価証券評価損	5,032	-
割増退職金	-	3,008
その他	2,336	-
特別損失合計	8,489	338,422
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	4,763	△614,139
法人税、住民税及び事業税	23,577	6,796
過年度法人税等	△7,660	△0
法人税等調整額	12,801	33,047
法人税等合計	28,718	39,843
当期純損失(△)	△23,955	△653,983
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△47,417	△137,489
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	23,462	△516,494

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純損失(△)	△23,955	△653,983
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△43,401	△8,614
為替換算調整勘定	229,704	△62,956
退職給付に係る調整額	△34,011	△93,200
その他の包括利益合計	152,291	△164,771
包括利益	128,335	△818,754
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	83,872	△658,941
非支配株主に係る包括利益	44,463	△159,813

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	715,000	701,775	2,570,518	△1,808	3,985,484
当期変動額					
剰余金の配当			△71,942		△71,942
親会社株主に帰属する当期純利益			23,462		23,462
自己株式の取得				-	-
連結子会社の増資による持分の増減		△79,979			△79,979
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	△79,979	△48,479	-	△128,458
当期末残高	715,000	621,796	2,522,038	△1,808	3,857,026

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	54,582	△182,244	74,846	△52,816	1,004,661	4,937,329
当期変動額						
剰余金の配当						△71,942
親会社株主に帰属する当期純利益						23,462
自己株式の取得						-
連結子会社の増資による持分の増減					79,979	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△43,401	137,822	△34,011	60,409	44,463	104,873
当期変動額合計	△43,401	137,822	△34,011	60,409	124,442	56,393
当期末残高	11,180	△44,422	40,834	7,592	1,129,104	4,993,723

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	715,000	621,796	2,522,038	△1,808	3,857,026
当期変動額					
剰余金の配当			△71,942		△71,942
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△516,494		△516,494
自己株式の取得				-	-
連結子会社の増資による持分の増減		-			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					-
当期変動額合計	-	-	△588,436	-	△588,436
当期末残高	715,000	621,796	1,933,602	△1,808	3,268,589

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	11,180	△44,422	40,834	7,592	1,129,104	4,993,723
当期変動額						
剰余金の配当						△71,942
親会社株主に帰属する当期純損失(△)						△516,494
自己株式の取得						-
連結子会社の増資による持分の増減					-	-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△8,614	△40,632	△93,200	△142,447	△159,813	△302,260
当期変動額合計	△8,614	△40,632	△93,200	△142,447	△159,813	△890,696
当期末残高	2,566	△85,054	△52,366	△134,854	969,291	4,103,026

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	4,763	△614,139
減価償却費	498,713	368,899
減損損失	16	333,091
有形固定資産除却損	1,104	2,322
割増退職金	-	3,008
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	6,525	64,825
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△32,740	7,589
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,573	△31,110
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	1,769	△2,789
受取利息及び受取配当金	△5,185	△8,272
支払利息	13,788	16,912
為替差損益(△は益)	1,223	29
有形固定資産売却損益(△は益)	△38	△7,830
投資有価証券売却損益(△は益)	△12,000	△20,880
投資有価証券評価損益(△は益)	5,032	-
売上債権の増減額(△は増加)	32,002	16,234
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,289	△203,462
仕入債務の増減額(△は減少)	△67,136	18,361
未払金の増減額(△は減少)	△9,984	236,044
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△14,636	15,478
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△30,179	△179,203
小計	385,175	15,109
利息及び配当金の受取額	5,186	8,270
利息の支払額	△13,777	△17,172
法人税等の支払額	△62,142	△3,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	314,442	2,516
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△150,000
有形固定資産の取得による支出	△265,246	△775,690
有形固定資産の売却による収入	55	56,584
無形固定資産の取得による支出	△486	△1,012
投資有価証券の取得による支出	△248	△252
投資有価証券の売却による収入	16,500	52,910
投資その他の資産の増減額(△は増加)	4,530	1,325
投資活動によるキャッシュ・フロー	△244,895	△816,134
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△110,000	125,000
長期借入れによる収入	950,000	-
長期借入金の返済による支出	△257,768	△233,448
リース債務の増加による収入	-	138,723
リース債務の返済による支出	△35,580	△48,652
配当金の支払額	△71,937	△71,967
財務活動によるキャッシュ・フロー	474,714	△90,345
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,624	△8,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	538,637	△912,480
現金及び現金同等物の期首残高	1,199,336	1,737,973
現金及び現金同等物の期末残高	1,737,973	825,492

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

有形固定資産の減価償却方法については、従来、当社は定率法（ただし、1998年4月1日以降取得した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備および構築物は定額法）を採用し、在外連結子会社は定額法を採用しておりましたが、当連結会計年度より当社は減価償却方法を定額法に変更いたしました。

この変更は、グループ内の会計処理の統一を図る観点から、有形固定資産の使用実態を検討した結果、当社で利用する有形固定資産は、耐用年数にわたり安定的に利用しており、費用を均等に計上することが当社の経済的実態をより適切に反映できると判断したため、定額法を採用することにしたものであります。

この変更により、従来の方策によった場合と比べて、当連結会計年度の営業損失、経常損失及び税金等調整前当期純損失はそれぞれ57百万円減少しております。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大により、各国の経済活動は停滞し、深刻な景気後退に陥りつつあります。当社グループにおいても主要な得意先である自動車メーカー各社が新車需要の低迷に伴い稼働調整を行ったため、売上高の減少が生じております。当社グループは、新型コロナウイルス感染症の影響に関して、今後の拡大や収束時期等の予測が困難であることから、翌連結会計年度の一定期間にわたり当感染症の影響が継続するという一定の仮定に基づいて、固定資産の減損等についての会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社グループは、自動車用部品事業の単一のセグメントであるため、記載しておりません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	644.62円	522.71円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	3.91円	△86.15円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	23,462	△516,494
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	23,462	△516,494
期中平均株式数(株)	5,995,173	5,995,173

(重要な後発事象)

該当事項はありません。